

劇場や学校のワークショップって  
どんなふうにやっているの？

ワークショップの意義って？

穂の国とよはし芸術劇場 PLAT

小・中学校・特別支援学校へ出向いてのワークショップ  
& ワorkshopファシリテーター養成講座について

# 報告会



ワークショップ



アート



教育

2025 年

2月15日(土) 14:00 → 16:00

内容

『小・中学校・特別支援学校へ出向いてのワークショップ&  
ワークショップファシリテーター養成講座のご紹介』

## こんな人に、ぜひ参加してほしい！参加者募集

- ・ワークショップ、アウトリーチに関心のある方
- ・地域での演劇、ダンス、音楽等の表現活動に関心のある方
- ・将来劇場や文化芸術に携わる仕事に興味のある学生
- ・教育や子育て支援、福祉等に関わっていて、そのなかで表現活動を活かしたい方
- ・まちづくりを考えている方
- ・アートと社会をつなげる団体
- ・劇場・音楽堂等・公共施設職員
- ・ワークショップファシリテーター

PLAT ができる参加サポート (ご希望の方は 2月7日(金)までに裏面の応募用紙でお申込みください。)

・優先席のご案内      ・車椅子でのご参加      ・盲導犬同伴でのご参加

※その他ご希望ありましたら、お気軽にお問合せください。

主催：公益財団法人豊橋文化振興財団      共催：豊橋市

助成：文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業) | 独立行政法人日本芸術文化振興会

文化庁

PLAT  
穂の国とよはし芸術劇場  
TOYOHASHI ARTS THEATRE

2025年2月15日[土] 14:00～16:00

「まち」のことを  
みんなで一緒に考える

穂の国とよはし芸術劇場プラットでは、開館前の2011年度から、小・中学校や特別支援学校に出向いて子どもたちとワークショップを行っています。また、2014年度からは、ワークショップを進行する役割を担うファシリテーターを育てるための講座も継続して実施しています。

この報告会では、学校でのワークショップの様子やワークショップファシリテーター養成講座の紹介と共に、これまでプラットが取り組んできた子どもたちや地域の皆さんと関わる活動、地域での場づくりの実例を参加者の皆さんと共有しながら、「学び」「アート」「地域における表現活動」について考えていきます。

劇場や舞台芸術に興味がある方はもちろん、教育や福祉、子育て支援に携わる方、地域づくりに関わる方、将来アートに関わる仕事をしたいと思っている学生の方など、どなたでも大歓迎です。プラットの活動やアートが持つ可能性を感じていただき、もっと多くの方と繋がり、新しい出会いや広がりが生まれることを目指しています。

場所：穂の国とよはし芸術劇場 PLAT 研修室(大)

対象：ワークショップに興味のある方。

報告者：穂の国とよはし芸術劇場 職員

ワークショップファシリテーター養成講座 受講生

進行：柏木 陽 (演劇百貨店・演劇家)

コメント：すずきこーた (演劇デザインギルド理事)

吉野さつき (愛知大学文学部メディア芸術専攻教授)



柏木陽



すずきこーた



吉野さつき

申込方法 ・オンライン

劇場ホームページの専用申込フォームより、必要事項を記入の上、お申込みください。

・電話 プラットチケットセンター (0532-39-3090)

・窓口へ持参または FAX

参加申込書に必要事項を記入の上、プラット1階窓口または FAX(0532-55-8192)でお申込みください。

参加費 無料

募集人数 40名程度 [定員に達していない場合は当日参加可]

お問合せ 穂の国とよはし芸術劇場 PLAT

〒440-0887 愛知県豊橋市西小田原町123番地

☎0532-39-8810 <http://toyohashi-at.jp>

キリトリ

参加申込書 FAX: 0532-55-8192

全ての事項を記入してください。

申込開始  
1月6日[月]



オンライン申込

フリガナ

氏名

満 \_\_\_\_\_ 歳

職業(学生の場合は学校名・学年)

携帯電話

自宅電話

FAX  
(あれば)

メールアドレス

フリガナ

現住所 〒

この講座に興味をもったのはなぜですか？(応募動機)

※その他、疑問、不安や要望などありましたら、ご記入ください。また、表面のサポートを希望の方はそちらもお書きください。